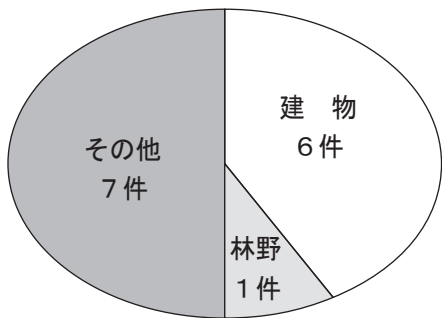


緊急警報！ 町内で火災激増!!

今年に入り本町では火災が最悪の勢いで続発しており、3月22日現在、14件に達しています。これは昨年1年間の火災件数24件の半分以上がたった3か月にも満たない短期間に発生しているという大変憂慮すべき事態です。また、出火原因のほとんどが「ちょっとした不注意」で火災となったものです。

いったいどうすればこの最悪の状況を打破できるのでしょうか？

今年の種別別火災発生件数



◆どんな火災が多いの？
左のグラフのとおり14件の火災のうち、ほとんどを建物火災とその他の火災が占めています。建物火災では、建物6棟が焼損（全焼・ボヤ含む）し、総額1千万円を超える大きな損害が出ています。また、その他の火災では圧倒的に枯草火災が多く、7件中6件を占めており、5平方メートルを超える休耕田などが焼けています。

しょうぼうの広場

火災、救急、救助は...

119

◆火災の原因とその対策

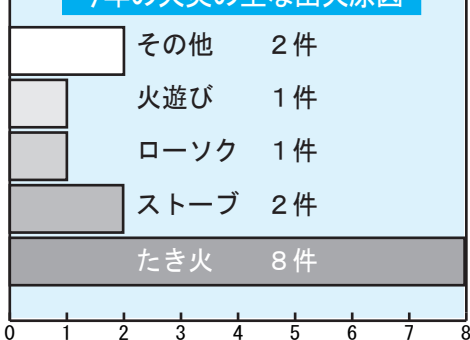
火災の原因は左のグラフのとおりですが、本町は「たき火」による火災が圧倒的に多く、そのほとんどが「風にあおられて燃え広がった」ものです。

また建物火災では、ストーブの設置場所の不備、ローソクの消し忘れ、残り火の処置が不十分だったなど、そのほとんどは「使用する人の不注意」から発生しています。

☆風の強い日はたき火をしない
☆火気を使用したら後始末を確実に
☆火気使用器具の周りに燃えやすい物を近づけない

などといった防火の基本的なことを守り、火災をなくしていきましょう。

今年の火災の主な出火原因



もう！こんなことではダメ！ 意外なところに火種が

人が来たのを感じて自動的に明かりがつく便利なセンサー付屋外ライトは電球がむき出しになっており、発光部分は相当な高温になっています。設置場所の周囲に燃えやすいものがあると電球の熱が火元となって火災になる可能性がありますので注意が必要です。



センサー付屋外ライトと焦げたカーテン

お知らせ

今年6月1日から新築住宅に住宅用火災警報器の設置が義務づけられます。

また今ある住宅も平成23年5月31日までに設置する必要があります。

お問い合わせ先

消防署予防係 ☎0119

消防一口メモ

歓送迎会シーズン 飲みすぎに注意!

春先は職場などの歓送迎会や花見などお酒を飲む機会が多くなり、ついつい飲みすぎてしまい、意識ももうろっ...

こういった急性アルコール中毒は重症になると命を落とすこともあります。

- そこで飲酒の際の心得
 - 自分の適量を知る
 - 飲酒の無理強いはいらない
 - 空腹時は飲酒を控える
 - 一気飲みをしない・させない
- などを守り楽しい酒の席にしましょう。

2月の救急・火災情報



救急		火災	
◆出動件数	71件	◆出動件数	7件
◆運んだ人	69人	◆内訳	
◆内訳		建物	2件
病急	47人	林野	1件
交通事故	4件	その他	4件
その他	20件		
	46人		
	5人		
	18人		